

# 平成28年度 「学校関係者評価」 評価票

評価日 平成29年1月30日

A. 大変よい      B. よい      C. 改善が必要      D. 大きな課題がある

「評価項目」及び「内部評価」	「学校関係者評価」及びコメント
<p><b>1 学習指導の充実 【 B 】</b> (生徒が理解して達成感を味わい、時に感動する授業づくりの推進)</p> <p>・ 生徒による授業アンケートの実施 (学習委員会) B                      ・ 進路実現に向けての学習の深化・充実 (1・2・3学年、教務部) A                      ・ 家庭学習の定着 (教務部・進路指導部) C                      ・ 学力の向上 (教務部・進路指導部) B</p>	<p><b>B</b></p> <p>・ 家庭学習が定着していないのは問題だ。生徒の学力が大きく伸びていくためには、予習を前提とした授業をして緊迫感のある授業を実施する必要がある。                      ・ 学力を定着させていくためには毎日の授業こそポイントである。                      ・ 社会では先手を打った人が成果をあげている。自分の周りの事柄を含め、先取り・先回りすることが大切である。                      ・ 生徒は教科に限らず好きなことはいくらかでも調べる。1つ1つのプロジェクトを一貫してやらせてみるという方法もよいと思う。</p>
<p><b>2 生徒指導の充実 【 A 】</b> (活力と節度ある学校風土の醸成)</p> <p>・ 基本的な生活習慣の確立 (1・2・3学年、生徒指導部) A                      ・ 交通安全指導の徹底 (生徒指導部) B                      ・ 学校行事や教育活動を通じた豊かな人間形成 (1・2・3学年) A</p>	<p><b>A</b></p> <p>・ 服装・頭髪等の身だしなみは非常によくなった。生徒指導の充実を評価する。                      ・ あいさつをすることは大切である。以前よりあいさつをする生徒が多くなった。                      ・ 自転車の乗り方などの交通マナーが徹底されると、さらによい。</p>
<p><b>3 進路指導の充実 【 A 】</b> (将来を見据えて主体的に学ぶ生徒の育成)</p> <p>・ 人生観や職業観の確立 (進路指導部) A                      ・ 進学講座の充実 (進路指導部) B                      ・ 朝読書の実施 (2学年) A</p>	<p><b>B</b></p> <p>・ 数値的目標を立てることが必要であろう。                      ・ 進路指導の前倒しと、さらなる進学実績の向上と充実を求める。                      ・ これからの発展に期待を込め、敢えて厳しい評価をする。</p>
<p><b>4 信頼される学校づくりの推進 【 B 】</b> (内にも外にも風通しの良い学校環境づくりの推進)</p> <p>・ 学校と家庭との連携の強化 (総務部) B                      ・ 市内中学校の意識を取り入れた入学者選抜の改善 (入試委員会) B                      ・ 先生ボランティアの実施 (進路指導部) A                      ・ 福祉・道徳教育の推進 (人権・道徳・福祉教育推進委員会) A                      ・ 地域イベントへの積極的な参加 (生徒会等) A</p>	<p><b>B</b></p> <p>・ 地域イベント等への積極的な参加を高く評価する。信頼される学校づくりは推進されている。                      ・ 学校ホームページの速やかな更新など情報発信については課題がある。今後の改善を期待する。                      ・ 学校ホームページには学校の経営方針、教育目標などについて具体的に掲載し、PRすることが必要である。                      ・ 学校評価の項目が教育目標に対応していて明確になっているほうがよい。</p>
<p>(総合所見)                      学校運営全体について、年々改善されていると評価できる。さらなる進展を望む。</p>	